

株式会社山田家物流

一般型

設備投資

新規設備導入による「冷凍讃岐うどん」の製造能力向上

①自動反転式茹で釜の導入による作業の安全性と生産性の向上 ②浸漬冷却装置の導入による年間を通じた品質の安定化 ③脱パン装置の導入による製造過程におけるプラスチック破片飛散リスクの抑制と生産性の向上

Q 取組の背景

Background of efforts

既存の製造設備において現状では克服できない以下の3点の問題が発生し、既存設備での増産体制は極めて困難となっている状況が背景にあった。

- 1) 既存の機械設備において製造能力が不足。新規受注が見込めているため、増産体制に入りたいが、弊社の年間余剰生産能力を大きく上回り、既存設備による増産体制は極めて困難である。
- 2) 増産すると旧式の製造方法のため、危険性が高い。
- 3) 体に負担が多い単純作業が多く、長期的に作業に当たることで怪我を発生させるリスクが高くなり、体力的な問題で長期的な育成及び雇用が難しくなる。

目 事業の実施内容

Implementation content

- 1) 熱湯に接触する危険性の回避及び身体的負担の大幅軽減及び生産性の向上を目的とした「自動反転茹で冷却槽」の導入。
- 2) 安定した冷却性能による品質の安定と生産性の向上を目的とした「冷水装置(浸漬槽に組込み)」の導入。



【図1】「自動反転茹で冷却槽」の導入により、従来のように熱いうどんを手洗いすることがなくなり、身体的負担が軽減した。

3) 冷却されたうどんをプラスチックトレイから剥離する作業工程において恒常的に発生していたプラスチック破片飛散リスクの抑制と剥離作業の効率アップを目的とした「脱パン装置(反転装置付)」の導入。



【図2】「脱パン装置(反転装置付き)」の導入により、異物混入等のリスクが軽減された。

目 事業の成果

Achievement

- 1) 自動反転式茹で釜(エアコンプレッサー含む)の導入により、茹で・洗い工程が自動化となり、職人の「やけどリスクの低減」や「腰痛発症の低減」など体力的・精神的負担を軽減できた。
- 2) 浸漬冷却装置(茹で釜冷却槽に組込)の導入により、夏場の高温でも性能低下し難い冷却装置のおかげで、年間を通し安定した品質の冷凍讃岐うどんの製造が可能となった。
- 3) 脱パン装置(反転装置付き)の導入により、冷却されたうどんをプラスチックトレイから剥離する作業工程が自動化となり、恒常的に発生していたプラスチック破片飛散リスクが抑制された。これにより、「目に入るなどの事故」や「異物混入」の恐れがなくなった。



【図3】本事業による設備は、新工場に設置された

目 今後の展望

Future prospects

事業実施後、茹で工程及び洗い工程の自動化により職人は1名で対応可能となる(麺の状態確認のみ)。また、工程のスピードアップにより、計量人員を2名、ピロー包装人員を1名増として合計で2名増となるが、1日当たり製造数は従来の倍の製造が可能となっている。

このような改革の成果を受け、重労働で危険が伴う「うどん製造業」の作業現場を、より安全に効率よく作業ができる環境に変えて、従業員のモチベーションの向上を図ることにより雇用の安定と長期雇用が実現するものと思われる。

地域社会への効果



弊社ではこれまで多くの職人を育て、雇用してきました。先代社長(現会長)の時代より長期に勤める者も多く、定年で退職した職人でも軽作業で短時間のパートタイマーとして雇用しています。また、女性のパートタイマーの中にも10年以上勤務するものも少なくありません。

重労働で体の負担が大きく、中高年の長期的な雇用が難しかったのですが、機械設備の導入によって大幅に軽減でき、より長期に渡り従事してもらうことが出来ると予想されます。そして、高齢者が若者と同じように安全で安心して働ける職場環境を作りやすくなり、新規採用者にも年齢的に平等な雇用が出来るようになることが、地域社会に根付いた弊社の未来への役割だと考えています。

COMPANY PROFILE



株式会社山田家物流

所在地	〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼3186
TEL	087-845-6522
設立	2002年6月
代表者	山田 康介
業種	食料品製造業、冷凍調理食品製造業
従業員数	53名
URL	http://www.yamada-ya.com/

事業内容

高松市牟礼町に店を構える讃岐うどんの名店「うどん本陣山田家」の関連会社として、店舗に提供する「うどん生地」を作る一方、「山田家本店の味をご家庭で」というコンセプトのもとに、素材・製法、そして流通にこだわった土産・贈答用の讃岐うどん・うどんつゆを製造・販売・卸を展開。



代表取締役 山田 康介

「安全性の確保」「品質の安定」「生産性の向上」を高いレベルで実現します。

弊社は「うどん本陣山田家」を運営する山田家グループの一社として平成14年に設立。「うどん本陣山田家」は昭和53年創業の老舗讃岐うどん屋、平成24年5月には東京スカイツリーに併設する「東京ソラマチ」へ四国で唯一の進出を果たしました。

「株式会社山田家物流」は「うどん本陣山田家」向けの土産うどん製造、及び贈答用うどん(ギフト用)製造を主業務とし、高品質な商品展開と、他社に先駆けてネット販売を手掛けた事で業容を順調に拡大してきました。

讃岐うどん業界における老舗看板企業として、「讃岐うどんブランド」の地位向上にいつそう寄与していくとともに、弊社の業績向上による長期雇用の促進は、讃岐うどん業界、ひいては地域経済貢献に繋がるものと考え、今後も責任ある経営を実践していきます。